

「九州との連携による 誘客のための取組」

内子ツーリズム推進協議会 山本 忠志

九州との連携を図る取組

平成30年度より
九州チームとの連携

アフターコロナに向けて
九州が農泊推進事業における
インバウンド観光のモデル地
域を目指す



これまでの経緯

平成29年度 インバウンド推進事業
台湾の旅行社エージェントを招きモニター 台湾向け商品開発

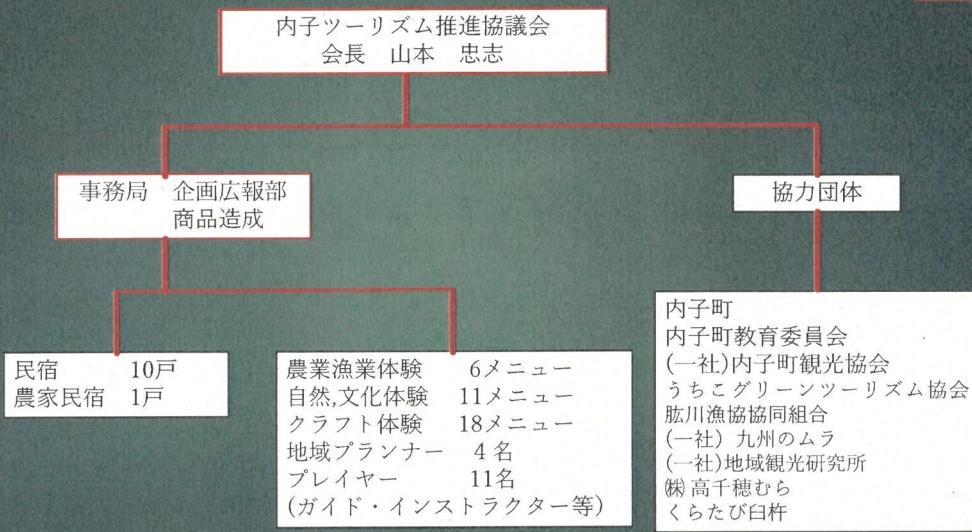
30年度～令和1年度 農泊推進事業

- 地域資源を活かした体験メニューを開発・実践
- 町並地域とも連携し、農村部からという新たな内子町の観光スタイルの提案
- 豊かな自然が育んだ匠の技術などを国内外に向け発信

【取組内容】

- Webサイト管理・運営講習会の実施
- 海外キーパーソンを対象にモニターツアーの実施
- 農泊参入希望者を対象に先進地視察を実施
- 発信力を持ったキーパーソンに対し営業活動を実施
- 地域の新たに地区のガイド・インストラクターを育成するため講習を実施
- 地域内でのつながりを作るためのワークショップの開催

事業実施体制図



令和2年度より、九州との連携を図る取組

- *インバウンド需要拡大に向けて受け皿づくりが目的だったのですが、取り組んだ矢先に、新型コロナウィルス感染症が拡大し インバウンド需要は消失。
- *しかし、安全な地域への国内観光客の需要が一気に高まり 農泊への需要が一気に加速しました。
安全な地域での安全な魅力のあるプランを提供することにより活路を見出すことが出来る。
- *アフターコロナに向けた展開を並行して進める。

農産物プログラム商品 (アワード体験)

欄間作り



燭台作り



ミニ行灯作り



凧作り

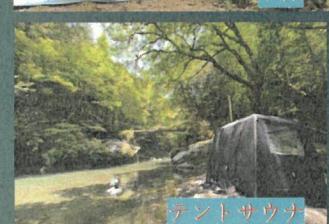




- スプーン作り・しゃもじ作り・アロマ行灯作り・和ろうそく作り
・クレヨン作り・コケ玉作り・紙漉きハガキ作り・折り紙作り・
木のストラップ作り・木のゴム鉄砲作り・和紙アクセサリー作り
・和紙うちわ作り・その他

*特産や伝統工芸を活かした体験商品で構成しています。

滞在型プログラム商品 (自然文化体験)



川釣り



雲海朝食



サイクルガイドツアー 地域ガイド 茶道体験

■ 地域ガイド 地域住民による周辺ガイドうけながら地域をめぐる

- ・茶道体験（講義から始める本物茶道体験）
- ・広域でのインバウンド向けツアープログラム

ツアーアイデアサンプル

● 内子旅（一般個人旅行向けプログラム）

① デトックス 道の駅～渓谷散策～移動サイクル～サウナ体験～ヒノキ風呂
体験～ヨガ体験～渓谷キャンプ泊～星空体験 内子旅

② スピリチュアル みぞぎの里～滝打たれ～ダラヒラ現～三島神社～GT宿～朝食
体験～弓削神社～ヨガ体験 内子旅

③ ヘルス サイクルツアー～ヨガ体験～滝での浄化体験～GT宿～
トレッキング～渓谷散策～ヒノキ風呂 内子旅

④ クラフト サイクルツアー～木蝋産業めぐり～燭台づくり～手しき和紙
体験～ギルディング体験～GT宿～朝食体験～草木染体験

● 親子旅（家族向け体験プログラム）

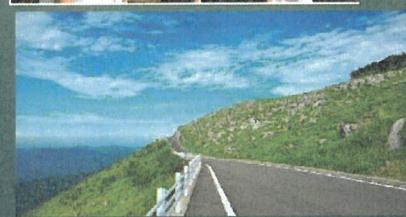
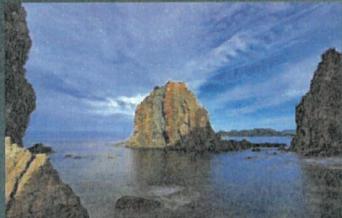
① 春 カジカ漁～GT宿～山菜取り～料理体験 親子旅

② 夏 川遊び～夜釣り体験～GT宿～料理体験 親子旅

③ 秋 紙漉き体験～ギルディング体験～GT宿～力二漁体験～料理体験 親子旅

④ 冬 凧づくり・凧あげ体験～GT宿～お正月体験（はごいたほか）

コンテンツ別に広域での旅行商品
づくりをする。



目的に沿った展開を行う

- 農家民泊受入れを自町だけでなく周辺市町村にも拡大
- 目的エリヤのインバウンド旅行会社等への営業と受入

態勢を整備確立しインバウンドへの対応強化

【地域の旅行商品の磨き上げ】

- 幅広い団体と連携し、アウトドアスポーツや農業体験等の体験プログラムを広域で開発

取組み進捗状況

○令和3年12月9～10日 九州エリア打合せ
取組み連携強化



高千穂観光協会



移動中協議検討



くらたび白杵

○モニター 令和4年2月

- ・コンテンツ別 連携プランの検証
フォーマット作成

・コース上のアクセス（内子 → 白杵）検討

○令和4年2月下旬 インバウンド以外でも、今後の
具体的な取り組み方を検討協議

○令和4年3月初旬 専門家招聘 誘客商品プラン
検証と展開

ご清聴ありがとうございました

今後ともよろしくお願ひいたします

内子ツーリズム推進協議会